

田尻だより

2019 年
8月 号
Vol. 15

次回の田尻だよりは
9月発行予定です。

担当：千葉 佳奈

まして、ありがとうございます。
7月に入り、夏が来たなあと思つていたら、気温
がなかなか上がらず5月下旬並みの気温とのことで
した。半袖だけでは少し肌寒く感じる田尻です。
田んぼの稻もすくすくと育つてきました。稻は体
を作り終わり、子供を作る準備期間（人でいう妊娠
です）になっています。8月10日頃に開花し、受
精します。しかし、気温が15度以下（冷害）では
受精ができません。生殖成長期に入ると、温度が必
要になります。最低でも20度は欲しいものです。
一日の最高気温が20度以上あり、それが数時間あ
れば問題はありません。

→り、カメムシがつくと
黒くなるということです。
乳児期が終わると、古熟
期へと成長していきます。
梅雨明け＝夏休み明け
の予定から外れ、まだま
だ梅雨明けしそうもない
ですね。梅雨の終わりは
いつになるのでしょうか。
7月27日までに梅雨明
けの予報です。



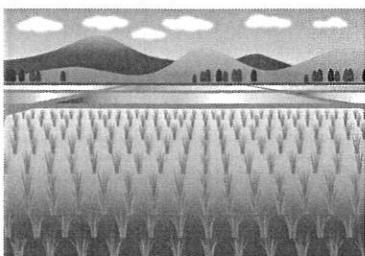
←田んぼの水生きもの
↓田んぼの稻



米　暦～こめごよみ～

7月8日～ ホタテパワー流し込み

7月29日～ 中干し



【新人日記】
寒暖差の激しい7月
に入りました。梅雨明け
が手(ハ)だ(ダ)の(ノ)、湿気(ジ)
めじめして、とても苦手です。
梅雨明けが近づくにつ
れ、気温も上がってきた。
暑すぎても苦手ですが、雨
よりは好き(ハシキ)な夏(ハ)です。
水分、塩分補給を忘
れず、熱中症にならない
ように気をつけましょう!

「新人日記」